

出題分析			
試験時間	75 分	配点	150 点
		大問数	3 題
分量 (昨年比較)	[減少 <input type="checkbox"/> 同程度 <input checked="" type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/>	難易度変化 (昨年比較)	[易化 <input type="checkbox"/> 同程度 <input checked="" type="checkbox"/> 難化 <input type="checkbox"/>
【概評】 例年通り大問 3 つで構成され、設問数は昨年とほぼ同じだった。出題形式については、昨年より語句記述問題が大きく増加し、正誤判定問題も増加した。また、昨年のような会話文形式のリード文はなかった。今年も戦後史中心の現代史が扱われ、特に戦後のヨーロッパ史に関する設問を多く含んだ大問は 3 年連続で出題されている。また、今年も中世ヨーロッパ史について出題されたが、昨年とは異なり文化史の設問がなかった。難しい漢字用語の語句記述問題は出題されず、正誤判定問題もおおむね標準的な内容であったため、全体的な難易度は昨年並みといえる。			

設問別講評			
問題	出題分野・テーマ	設問内容・解答のポイント	難易度
I	前近代東南アジア史	設問 1: (a). ローマ帝国の使者が到来した日南郡は、武帝がベトナムにおいた南海 9 郡のうち最南端の郡であり、現在のフエにあたる位置。(b). やや難問。チャオプラヤ川下流域に成立したことも覚えておきたい。(j). やや細かい知識だが、同志社大学の受験生なら知っておきたい。設問 2: (2). (i) 15 世紀前半に明から自立して黎朝が成立した。(ii) チュノムが作られたのは陳朝の時代。(3). (ii) スワヒリ語は、アフリカ東海岸の現地語であるバントゥー諸語を基盤としていることも知っておきたい。	標準
II	中世・近世東欧史	設問 1: (f). 語群にはないが、同じ南スラヴ人のスロヴェニア人もフランク王国からカトリックを受容した。スロヴェニア人はその後、長く神聖ローマ帝国に服属し、自らの国家を持たなかった。(i). エカチェリーナ 2 世が鎮圧したプガチョフの農民反乱と混同しないよう注意。設問 2: オ. 盲点になりやすい知識である。ヤゲウォ朝の断絶後に導入されたが、外国勢力の選挙干渉などからポーランドの衰退につながった。	やや易

Ⅲ	現代ヨーロッパ史	<p>設問 1 : (f). やや難問。ギリシアの民主化について知らなくても、リード文最終段落の「南欧諸国」と「1981 年には EC への加盟を果たした」をヒントに考えれば、語群から消去法で解答できる。設問 2 : (ウ). 昨年の 2/10 入試 (大問Ⅲ) でも関連事項が出題された。確実に得点したい。(オ). 旧ポルトガル植民地のうちアンゴラとモザンビークはたびたび出題されるが、位置を正確に覚えていたかどうかで差がついただろう。設問 3 : ④が最初で②が最後だと判断するのは容易であるため、①と③の判断で迷ったとしても、消去法で解答できる。設問 4 : ①. フランス第四共和政は教科書での言及が少ないため、やや難問。(i) 第四共和政ではなく第五共和政が正しい。なお、ド＝ゴールは右派によるフランス国民連合を結成し、第四共和政に対抗した。(ii) 議会で躍進した共産党は、当初は第四共和政の連立政権に参加したが、のちに政権から離脱した。②. やや難問。(ii). オーストリアは NATO に加盟しなかったが、1995 年に EU に加盟した。④. (i) 昨年の 2/10 入試 (大問Ⅲ) でも関連事項が出題された。確実に得点したい。⑥. 設問文に「1970 年代後半から 1980 年代の政策について」とあるのに、(ii) で 1990 年のドイツ統一に関する正誤判定をさせるのは、入試問題として不親切だろう。</p>	やや難
---	----------	---	-----

合格のための学習法

同志社大学の入試世界史は、標準レベルの知識で解答できる設問が比較的多く、極端な難問は少ない。今年の本日程では文化史の出題が大きく減少したが、ほとんど文化史の内容で構成された大問が扱われることもあるため、過去問や資料集等を用いて対策を万全にしたい。また、本日程では現代ヨーロッパ・アメリカ史が頻出であるため、特に念入りな対策が必要である。近年、同志社大学は入試講評で受験生の漢字やカタカナ表記に対する注意喚起を行っている。判別できない字は誤答とみなされる可能性もあるため、油断しないようにしたい。加えて、同志社大学の入試は解答用紙が独特であるため、特に記号問題は解答欄を間違えないように細心の注意を払ってほしい。